●AYA 世代がんの診療

AYA（アヤ）世代とは Adolescent Young Adult（思春期・若年成人）のことをいい、15 歳から 39 歳の方を指します。日本では毎年約 2 万人の AYA 世代の方ががんと診断されています。AYA 世代の患者さんは、診断時から治療にわたって、就学・就職・出産・子育てなど様々なライフイベントに直面していることが多く、この時期にがんと診断されると、心身にさまざまな影響を受けることがあります。患者さん一人一人のニーズに合わせた支援が必要となってきます。

AYA 世代のがんの治療には高い専門性が必要です。当院では AYA 世代のがんの診療を専門としている施設と連携し最善の治療を行います。

連携医療機関：奈良県立医科大学附属病院、国保中央病院など